|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| MBA: Seminar & Literature Review | | | 第2回課題 | |
| Answers | ID　Number | Name | | Grades |
| 第2章 |  |  | |  |

* 解答はすべて解答用紙に記入すること。

1. 日本の概念フレームワークでは、財務報告の目的を達成するためには、財務情報がどのようの質的特性を備えていなければならないと説明しているか記述しなさい。

|  |
| --- |
|  |

1. IASBの概念フレームワークでは、財務報告の目的を達成するためには、財務情報がどのようの質的特性(Qualitative Characteristics of Useful Financial Information )を備えていなければならないと説明しているか記述しなさい。

|  |
| --- |
|  |

1. 日本とIASBの概念フレームワークの財務報告の質的特性(Qualitative Characteristics of Useful Financial Information )を読んで、比較しなさい。

|  |
| --- |
|  |